

市長への提言 令和3年4月末日現在					
件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
青少年センターの利用料について	青少年センターの会議室の利用料について、校区コミュニティ協議会主催のもののみ、割引されるため、自治会主催のものも割引にしてみたい。	枚方公園青少年センターでは、校区コミュニティ協議会及び自主防災組織が主催する市民活動は半額減免の対象としておりますが、ご指摘いただきましたとおり、自治会館を所有されていない自治会も多く存在するため、自治会の活動場所の確保については、今後の課題であると認識しております。校区コミュニティ協議会の構成組織としての活動であれば、自治会の利用が減免の対象となる場合もございます。ご利用の際は、施設窓口にて、その旨お申し出くださいますようお願いいたします。	2021/3/17	2021/4/27	子ども青少年政策課
各センターでのWi-fi機器とプロジェクター機器の設置の要望	各センターで、Wi-fi機器とプロジェクター機器を最低1セット設置してください。	各センターのうち、枚方公園青少年センターのWi-Fi環境の改善につきましては、同様のご指摘を他にもいただいており、令和3年3月24日に電波状況の改善を行ったところですが、2階フロアに限定されますが、これまでより快適にご利用いただけるようになりました。一方、その他の施設のWi-Fi環境につきましては、一部未整備の施設もございますが、引き続き、改善に向けた検討を進めてまいります。また、各生涯学習市民センターでは、事前にご予約は必要ですが、市民の皆様からの様々なニーズに対応するため、プロジェクターをはじめ様々な機器の貸し出しを行っておりますので、ぜひご活用ください。	2021/3/17	2021/4/27	子ども青少年政策課 文化生涯学習課
HUG(避難所運営ゲーム)の各コミュニティでの実施について	HUG(避難所運営ゲーム)を各コミュニティで実施してください。	HUG訓練の実施につきましては、ご指摘のとおり、地域住民の皆様も主体的に避難所の開設や運営に関わっていただくことが大変重要なことだと考えております。そうした訓練を、地域単位でも自主的に実践いただけるよう、本市が行う自主防災活動推進員育成研修や出前講座等を通して、積極的に市民の皆様意識啓発に取り組んでまいります。	2021/3/17	2021/4/27	危機管理室
安全・安心なまちづくりへの提言	犯罪被害の発生情報を防犯の為に市民に周知してほしい。広報ひらかたへの掲載のほか、チラシを作成し、学校・駅・スーパー・生涯学習センターなどたくさんの市民の目に触れるところに掲示してほしい。	本市では、「大阪府警察安まちメール・アプリ」から配信された情報を危機管理室のホームページで公開するとともに、子どもへの声かけ事案など緊急を要する情報につきましては、「ひらかた安全安心メール」や市の公式LINEでも情報発信しています。しかし、ご指摘いただいたとおり、こうした発信方法は、自ら情報を取りに来られる人以外には情報が届きにくく、どうすれば多くの人に情報をお届けするかが課題の一つです。そこで、今回のご提案を受け、本市では枚方市防犯協議会と連携しながらチラシを作成し、啓発活動に取り組んでいくことといたしました。また、防犯カメラや防犯灯の設置等を進めながら、犯罪が起こりにくい環境の整備に取り組んでいるところですが、昨今の犯罪は多様化・巧妙化しており、女性や子どもだけでなく誰もが被害者になる可能性があります。こうした被害をなくすためには、個々の防犯意識の向上が重要であり、地域で防犯活動に取り組んでいただいている各校区の防犯支部長にもご協力いただきながら、地域の皆さまへの周知活動に取り組んでまいります。	2021/4/1	2021/4/22	危機管理室
藤田川沿いの市道について	藤田川沿いの市道について、時間制限や一方通行にするなどして、渋滞を緩和してもらいたい。	藤田川に沿った南側一方通行道路について、 (警察の見解) 1. 時間で方向が切り替わる一方通行は時間の変わり目で事故を誘発する恐れが高いため、そのような規制は原則行っていません。 2. 両側通行から時間一方通行は場合によって規制している道路はありますが、交差点形状が変則的であり車道幅員も狭く右折車による渋滞を招きかねないため、北側向き一方通行は実施できません。 (土木部の見解) 1. 藤田川沿いの道路の相互通行は道路幅員が不足しているため実施できません。 2. 交差点の形状変更、右折レーンの設置は道路幅員が不足しているため実施できません。 上記の理由から、当該道路の時間一方通行は実施できませんが、主道路の通行がスムーズに流れる様、信号時間の調整などを警察と調査、検討いたします。	2021/4/5	2021/4/26	交通対策課 大阪府警
午睡マット購入について	市議会において、公立保育所で使用するため、午睡マットを購入する案件がありましたが、新型コロナウイルス感染症対策、保護者の負担軽減、持ち帰り時の危険性、布団乾燥の手間、経費削減、衛生面での心配など、布団を使用するデメリットが多すぎます。午睡マットでは無く、午睡用ベッド(メッシュの簡易ベッド)を購入して頂きたい。	現在、公立保育所では、衛生面の観点から、床に直接、昼寝用の布団を敷くのではなく、午睡用のマットを敷き、その上に園児の布団を敷いていますが、感染防止の観点から午睡時の園児同士の間隔を空けるため、午睡用のマットを追加で購入することとしました。ご提言いただきました午睡用ベッド(メッシュの簡易ベッド)は、メリット、デメリットがありますが、現場で働く保育所職員の意見を尊重し、午睡マットの購入を選択いたしました。	2021/4/27	2021/4/28	公立保育幼稚園課